

(写)

八尾市児童福祉審議会委員長 様

八尾市長 田中 誠太

八尾市における就学前児童を中心とする支援・施策の充実について（諮問）

我が国においては、少子化が急速に進行し、また、子どもや家庭・地域を取り巻く環境が変化しており、子育て支援への対策が重要な課題となっています。

特に、親の働き方の変化等により保育所に対する市民ニーズは非常に高く、本市の保育行政における保育所待機児童の解消は喫緊の課題として、これまでその解消に取り組んできたところでもあります。

今年度、八尾市次世代育成支援行動計画の前期期間が満了することから、後期計画の策定を並行して進めておりますが、今後は将来の保育需要や利用者のニーズを見定め、幼保一元化を図れるような施設の導入等も含め、新たな保育所整備のあり方を検討し、方針を定めていく必要があります。

さらに、保育所、幼稚園の連携強化や小学校への切れ目のない支援策、地域における子育て支援の強化など、すべての子どもを健やかに育成するための支援の取り組みについても、今まで以上にその重要性は増しております。

つきましては、今後の就学前児童を中心とする支援・施策の充実について、ご検討をいただき、その方向性と指針についてご答申いただきますようお願いいたします。

記

（諮問事項）

- 1 保育所整備のあり方について
- 2 就学前から就学へと切れ目のない支援について
- 3 家庭、地域における子育てについて